

保存修理工事竣工成った同志社礼拝堂

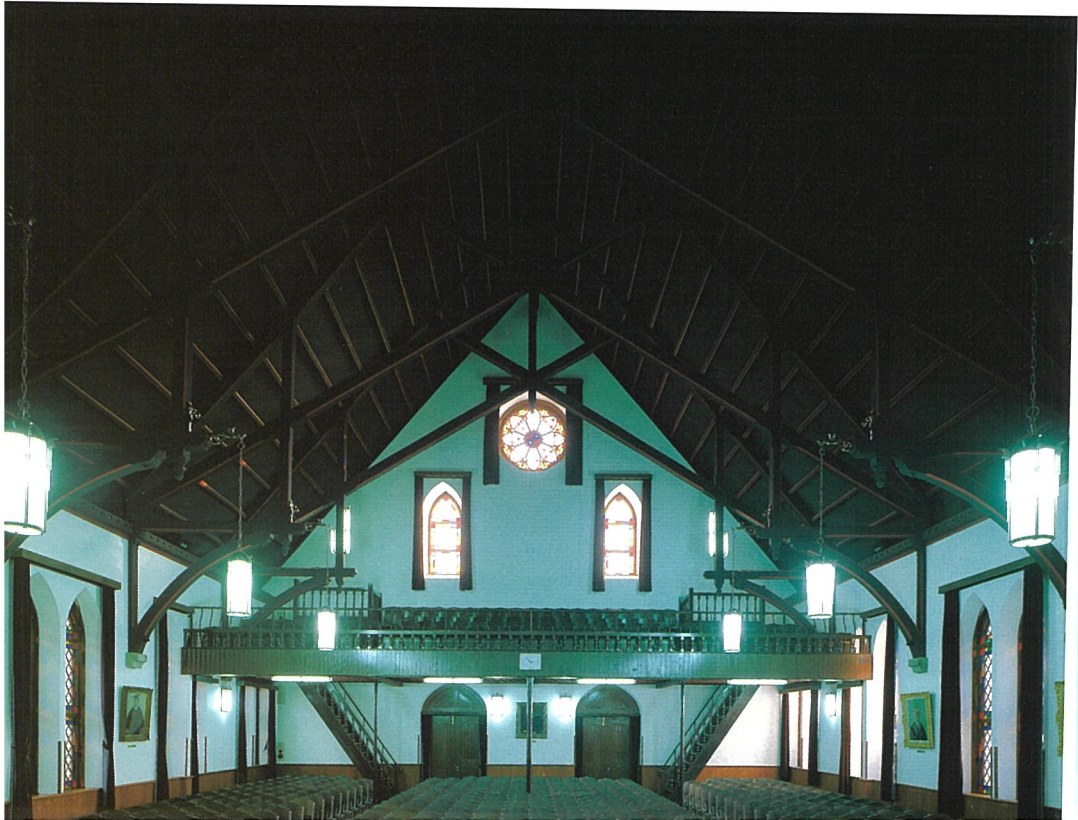
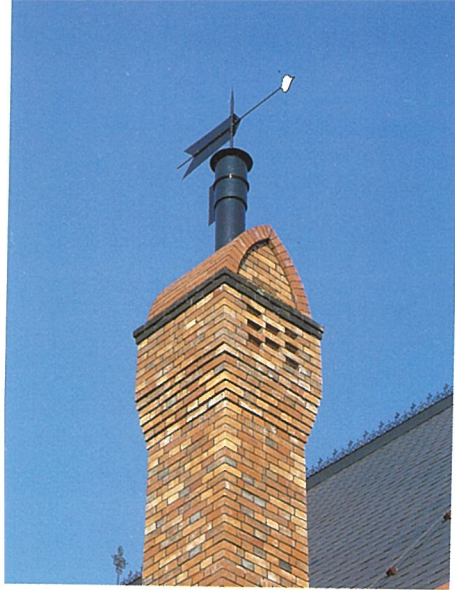
〔1963(昭和38)年7月国の重要文化財に指定〕





礼拝堂屋内

重要文化財同志社礼拝堂の保存修理工事は、工事着工にさきだち、1986(昭和61)年1月1日から1986(昭和61)年12月31日まで1年間かけて保存修理のための調査が行われ、翌年1987(昭和62)年5月1日工事着工、1990(平成2)年9月30日に竣工、翌月の10月27日(土)10時から礼拝堂にて、学校関係者、設計・監理の京都府教育庁文化財保護課、施工業者らが参加し竣工式が執り行われた。

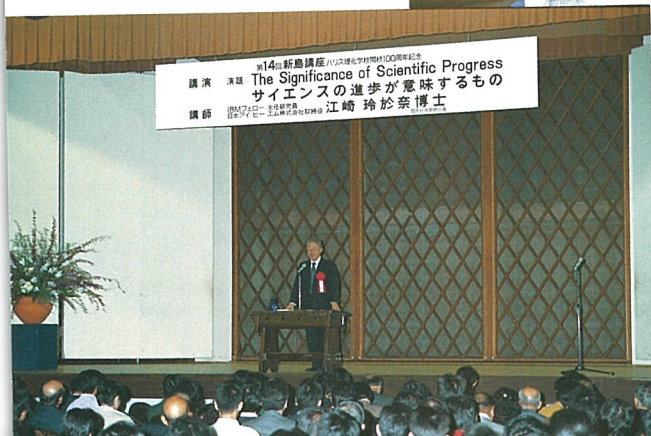




江崎玲於奈博士(同志社礼拝堂)

第14回新島講座は、江崎玲於奈博士、IBMフェロー(主任研究員)、日本アイ・ビー・エム株式会社取締役を迎え、ハリス理化学学校開校百周年(1890(明治23)年9月26日)をも記念して、昨年11月1日(木)15時から竣工まもない同志社礼拝堂にて約600名の聴衆を集め「私の研究遍歴・・・量子電子デバイス」と題してセミナーが行われ、翌2日(金)14時15分からは同志社栄光館ファウラーチャペルにて講演会「The Significance of Scientific Progress」サイエンスの進歩が意味するもの、と題して約800名の聴衆を集めて行われた。

同志社礼拝堂で行われたセミナー



同志社栄光館ファウラーチャペルでの講演会